

## コーナリングランプキット取付説明書(Ver1.0)

090615

この度は、コーナリングランプキットをご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。

**取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。**

**車両に接続する前に必ず裏面の検査方法の検査を行って、配線が正しいか確かめてください。**

**基本キット製品構成** ・コントローラー(黄5) 1個 ・ヒューズ付き専用ハーネス 1セット 取付説明書 1枚

### 商品の機能

このコーナリングランプキットは、スモールランプを付けている時にウインカーを出すと出した方向のフォグが点灯します。

### 配線方法

ケーブル線色	説明と主な接続先
黒	ボディアースへ接続。
赤	電流が15A以上可能な常時電源の+へ接続。
青	左フォグランプ入力線へ接続。
緑	左フォグランプ出力線へ接続。
紫	本キットの 赤線へ接続。
青/白	右フォグランプ入力線へ接続。
緑/白	右フォグランプ出力線へ接続。
紫/白	本キットの 赤線へ接続。
茶	左ウインカー線へ接続。
灰	右ウインカー線へ接続。
黄	スモールランプ線へ接続。
注意事項	接続しないコードは、必ずテープ等で絶縁してください。

各設定について(本体ケース内、基板上のジャンパーターミナル(黒い樹脂、以下JPT)で設定を変更します。)

JP1: JPTを付けると通常モードに設定、当社のウインカーコントロールキットと併用する場合は外します。

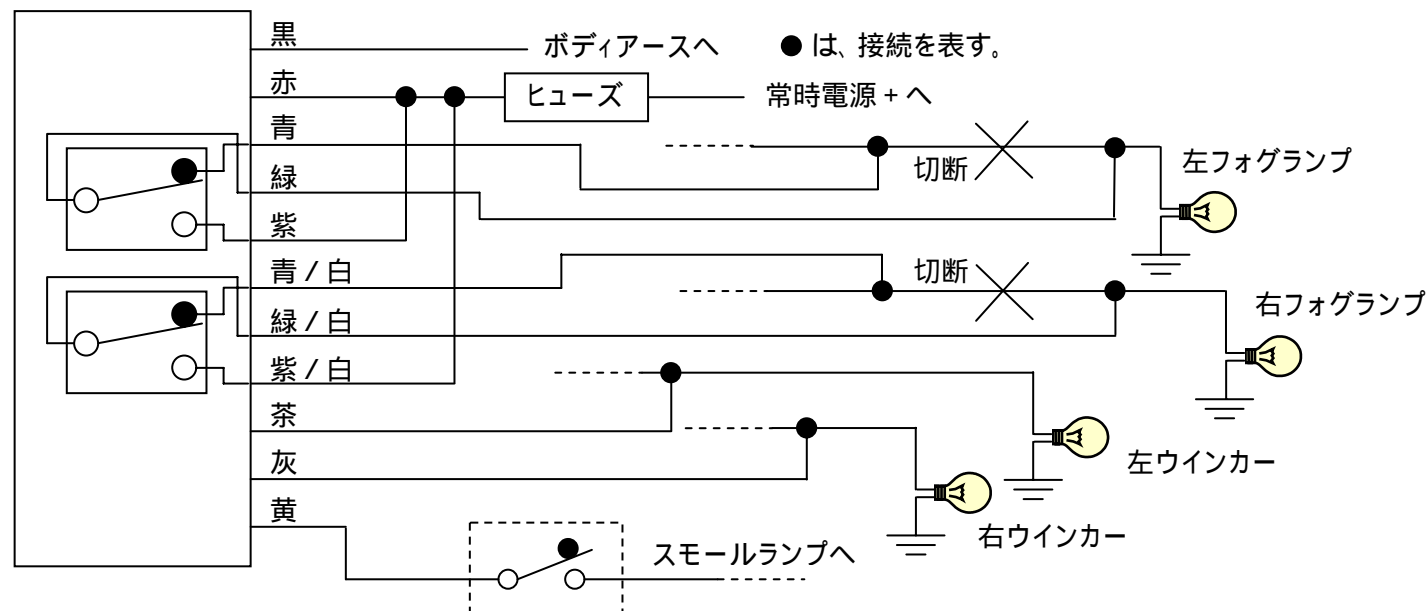
JP2: JPTを付けるとハザード点滅時フォグは点灯しません。外すと両方のフォグランプが点灯します。

JP3: 未使用。

ジャンパー設定は、コネクタを挿す前に設定して下さい。

### 基本結線図

配線するときは必ず11ピンのコネクタを抜いて作業してください。



## コーナリングランプキット検査方法

**車両に接続する前に必ず以下の検査を行って、配線が正しいか確かめてください。**

配線完了後、コントローラーを接続する前に必ず以下の手順で配線を確認してください。

**この配線検査を行わずにコネクタを挿すと、コントローラーが破損したり車両が壊れます。**

必ず1番から9番まで、順番に飛ばさずに確認してください。途中、正常でない場合は、次に進まずに配線を直してから次に進んでください。

手順以外の差込は破損の元になりますので、絶対にしないように注意してください。

検査ピンが熱くなる場合がありますので、火傷しないよう十分注意してください。

順序	検査方法	車両の動作	異常の場合の不良原因
1	青と緑に検査ピンを差し込み、フォグを点灯させる。	左フォグランプが点灯	青、緑の結線不良
2	青/白と緑/白に検査ピンを差し込み、フォグを点灯させる。	右フォグランプが点灯	青/白、緑/白の結線不良
3	赤と緑に検査ピンを差し込む。	左フォグランプが点灯	赤の結線不良
4	紫と緑に検査ピンを差し込む。	左フォグランプが点灯	紫の結線不良
5	紫/白と緑/白に検査ピンを差し込む。	右フォグランプが点灯	紫/白の結線不良
6	茶と赤に検査ピンを差込む。	左ウインカーが点灯	茶の結線不良
7	灰と赤に検査ピンを差込む。	右ウインカーが点灯	灰の結線不良
8	灰と黄に検査ピンを差し込み、スモールを点灯させる。	右ウインカーが点灯	黄の結線不良
9	コントローラーを接続し、動作させる。	コーナリングランプ動作	黒線の結線不良 またはコントローラーの初期不良

検査ピン

検査ピンは、書類を留める金属のクリップを1本御用意いただき、伸ばしてV字に曲げて製作してください。

